

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和5-6年度 行政情報システム最適化検討業務
業 務 概 要	<p>プロポーザル方式（技術提案簡素化型）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 情報システムのBCP検討 1式 2. テレワーク環境（VPN）の実装検討 1式 3. パソコン賃貸借仕様（R6年度）の検討 1式 4. サーバ賃貸借仕様の検討 1式 5. インターネット・アクセスゲートウェイ接続サービス仕様の検討 1式 6. 九州地方整備局情報セキュリティポリシー実施手順書等の改定 1式 7. 各資料作成・作業等 1式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	<p>支出負担行為担当官 九州地方整備局長 森戸 義貴 福岡市博多区博多駅東2-10-7</p>
契 約 年 月 日	令和 5年 9月 11日
契 約 業 者 名	日本工営（株）
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市博多区東比恵1-2-12
契 約 金 額	24,156,000円（税込み）
予 定 価 格	24,156,000円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙のとおり。
業 務 場 所	福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号 九州地方整備局
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間（自）	令和 5年 9月 12日
履 行 期 間（至）	令和 6年 8月 30日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 令和5—6年度 行政情報システム最適化検討業務
2. 履行場所 福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号 九州地方整備局
3. 随意契約の相手方
住所：福岡県福岡市博多区東比恵1—2—12
会社：日本工営株式会社 福岡支店
電話：092—475—7131

4. 随意契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び随意契約に付する理由

- 1) 当該業務の目的

本業務は、働き方改革やワークライフバランス等の充実による職場環境を改善するために、最新の技術動向や情報セキュリティに配慮しながら、行政情報システムの運用検討やシステムの諸問題の対応に関する検討を行うものである。

- 2) 業務の内容

- | | |
|---------------------------------|----|
| ① 情報システムのBCP検討 | 1式 |
| ② テレワーク環境（VPN）の実装検討 | 1式 |
| ③ パソコン賃貸借仕様（R6年度）の検討 | 1式 |
| ④ サーバ賃貸借仕様の検討 | 1式 |
| ⑤ インターネット・アクセスゲートウェイ接続サービス仕様の検討 | 1式 |
| ⑥ 九州地方整備局情報セキュリティポリシー実施手順書等の改定 | 1式 |
| ⑦ 各種資料作成・作業等 | 1式 |

- 3) 随意契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が20者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を19者が入手（ダウンロード）し、2者から参加表明書及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマ「情報システムのBCP対策検討時の留意点について」に係る技術力を備えていると判断される。

特に、評価テーマの「情報システムのBCP対策検討時の留意点について」に対する技術提案について、提案内容を裏付ける業務実績も十分に示され、具体性があり、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

企画部 情報通信技術課長